



実際の工夫いろいろ

最近の「いっくらぼ」で学習障害（LD）の子どもへの工夫や支援によって、周りとの信頼感を強め、自信をつけた学習への意欲を上げていた例について触れてきました。

5月号「できたら嬉しい」では、書くことに難しさのある子どもが、タブレットを使って漢字練習を続けた結果、自己理解が深まり、学習に対する意欲が上がり、発言からも自信が何えるようになったことを書きました。でも本人は、教室で自分だけがタブレットを使う場面は「まだ当たり前前ではない」と捉えていました。6月号「ぶつうだからわからない」では、できないことを周りに伝えて「できない工夫をして」できていることが「ぶつう」になっていること、その子にとって良い学びの方法が、他の子にとっても良い方法になっていることを書きました。

や支援について、触れていきたいと思えます。子どもによってニーズが異なるため、学校によってやっているところとそうでないところがありますが、問題用紙・解答用紙の拡大、出題文の漢字にルビ（ふりがな）を振る、問題文を読み上げる、ヒアリング試験での配慮や免除、時間延長、試験会場や席の配慮、別室での試験、文具の配慮、試験時に介助者の同席などが行われています。また、どの小中学校でも日常の授業ではICTが使用されています。これらは、すべて通常の学級で行われているものです。特別支援学級では、ここにあげた工夫に加えて、集中力を保つことが難しいお子さんに対して試験時にパーテーションで周囲を見えないようにしたり、試験の残り時間を口頭で伝えたり、といった工夫も行われています。町内のどの小中学校でも行われているICTを使った工夫については、解答用紙をタブレットに入れ込んでタッチペンでもキーボード入力でも解答できるようにしたり、解答をワードやエクセルなどで打ち込んでいたり、繰り返し漢字練習を「漢字の意味調べ」「その漢字の音読み・訓読みの入った文章を打つ」「正しく漢字を読めるようにする」「作文などは音声入力も使いながら下書きす

る」といったことが、タブレットを使った「書き」の代替えとして行われています。「読み」に関しては、デジタル教科書（教科書を読み上げられる機能が有り、読んでいるところに色がついて読んでいるところがわかる…日本リハビリテーション協会）を利用したり、読み上げ機能のあるアプリで文書を読んだり、誰かが読み上げたうえで簡単な言葉やわかりやすい言葉に置き換えて伝える、といったことが「読み」に対する工夫として行われています。

「それでいいのかわからないのか」と思われる方もいるかもしれませんが、「学び」を行っていくには、それぞれのニーズや必要性に応じた学び方のアプローチや「手段」があつていいのです。実際に代替え手段を使っている子どもに向かって「いいいな」と言う子どももいます。でも、言っている子どもに読み書き困難がなく、自力で読み書きができるのであれば、代替え手段を使っていく必要はありません。必要などころに必要な工夫をしていくには、本人の困り感や自己理解、家族や周囲の理解が大切になってきます。そして、それを可能にしていくのは、私たち一人ひとりがこれまでのやり方だけを全とすることでなく、読み書きなどに困難がある子ども（学習障害…し

D）がいるということを知り、その子たちは必要な工夫によって、できるようになったり、自信をつけたり意欲をあげたり、周りの大人や社会を信頼できるようになっていくと理解していくことなのです。一見そう見えなくても、子どもは誰でも「できるようにになりたい」「わかるようになりたい」と思っています。その気持ちに応えらえるような理解と環境作りをしていけるといいですね。



過去の『いっくらぼ』は、町ホームページからご覧になれます。

7月は、「青少年の非行・被害防止全国強化月間」および「有害環境浄化活動強化月間」です

軽井沢町青少年健全育成協議会が中心となり、啓発活動を実施します。

「青少年は地域社会からはぐくむ」という意識を持つことが大切です。住民一人ひとりのご協力をお願いします。

【問い合わせ】

生涯学習課 生涯学習係  
☎45-86695

軽井沢の植物と方言 64

花を取ると雨が降る？ ヤマホタルブクロ 山堂袋



町内にも自生し、本州（東北地方南部から近畿地方東部）の山地に見られる日本に固有な多年草です。6月下旬から7月下旬頃、ふつう淡い紅紫色の花をつけます。名前の蛍袋は、子供がこの花で蛍を包んだことから名づけられたそうです。

方言と由来

- ① アメブクロ、アマノバナ  
この花を取ると雨が降るといわれていることに由来します。フクロは鐘形の花の形をさします。
- ② チョウチンバナ  
花が提灯を下げたように咲くことに由来します。

【参考文献】佐藤邦雄（1978）  
信州佐久の植物方言

【問い合わせ】

植物園 ☎48-3337